



賢く 優しく 逞しく

10月号・令和5年10月2日発行

本校URL <http://musashimurayama.ed.jp/mmced5c/> 武蔵村山市立第五中学校

皆様に感謝！

校長 榎戸 千代子

10月になりました。二十四節気では、10月8日（日）に「寒露」を迎えます。草木に冷たい露が降りる頃で、朝晩はぐっと冷え込むようになっていわれています。今月は「衣替え」の移行期間です。寒暖に合わせて服装を調節してください。



3年生の「修学旅行」が9月11日（月）～13日（水）に行われ、無事終了しました。9月8日（金）の事前指導で、3年生なら「あいさつをする」とか、「スリッパをそろえる」とか言うことは当たり前でできると思ったので、「立つ鳥跡を濁さず」という話をしました。「使ったところを来たとき以上にきれいにして帰りましょう。それは、自分たちの行く観光場所だけでなく、新幹線、電車やバスの中、宿舎も同様です。」

さて、実際に3年生はどうだったのでしょうか？ 新幹線やバスの中では美化係が呼びかけるとともに、それぞれが降りるときにきちんと意識をしてゴミを片付けたり、倒した背もたれシートを戻したりしていました。宿舎で入浴後の風呂場は入浴係がとてもきれいに整頓してくれました。また、各部屋では脱いだスリッパもきちんと並べられていて3日目に部屋を発つときもとてもきれいでした。班行動も、立ち寄った場所を汚す人はいなかったと思います。このようにルールやマナーをしっかり守って行動できた生徒がほとんどでした。さすが、3年生！ 実行委員会のスローガン「最善章～そうだ京都に行こう 自治向上の集大成～」は達成できましたね。

この修学旅行が楽しく、思い出深いものになったのは、実行委員さんや生徒一人一人の努力によるところが大きいですが、それだけではありません。3日間を楽しく、安全に過ごすため、多くの皆様のお世話になりました。一緒に同行した看護師さん、カメラマンさん、添乗員さん、現地のバスやタクシーの運転手さんやガイドさん、そして何よりおいしい食事や宿を提供して下さった宿舎のスタッフの皆さん、さらに、早朝からお弁当を用意して温かく送り出してくださった保護者の皆様など、子供たちはたくさんの人たちに支えられて思い出に残る行事ができました。皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

2年生は9月6日（水）～8日（金）まで「職場体験」を実施しました。この体験は、「望ましい職業観や勤労観を養うとともに、主体的に進路を決定するための態度や意欲を培い、将来の生き方について考える」学習です。東京都教育委員会では、キャリア教育の一環として中学生の職場体験を推進しています。



コロナ禍のため、3年間実施できませんでしたが、今年度は4年ぶりに実施することを決め、7月初旬より準備を進めてきました。しかし、いざこれまでお世話になってきた事業所にお問い合わせしてみると、まだコロナの影響で受け入れをしていないところが多くあり、192名の子供たちの体験場所を探すのがとても大変でした。困ってしまって市教育委員会に相談させていただいたところ、教育長先生をはじめ、教育委員会の皆様が市役所の各課に積極的に声を掛けてくださり、多くの部署で受け入れていただけることになりました。また、子供たちの母校である、二小、八小、十小も快く引き受けてくださり、50箇所の体験場所が全て決まりました。体験先ではいろいろな人と接する機会も多く、他者との関わりを通して、働くことの意義や厳しさ、仕事に対する責任の重さなど様々なことを学びました。

職場体験は市内が中心なので、どんな職種がどの地区にあるのかという事前学習と実際に事業所で体験したことをまとめた事後学習を通して「まちづくり学習」を進めています。この体験が子供たちの将来の生き方に結びつき、市内で活躍できる人材に育ててくれたらうれしく思います。貴重な時間を割き、2年生のために体験場所を御提供いただいた事業所の皆様に感謝申し上げます。